

「地域の個性を活かす」

地域協働自主演習 まちづくり班
和歌山大学 経済学部 松本優

インターシッパ先➡

バリュー・リノベーションズ・さの

地域協働自主演習

- ・地域によって抱えている課題や現状は違うので、地域の現状を分析した上で地域の個性を活かした対策が必要となる。
- ・外部の人々に協力してもらう必要がある場合は、相手の立場や状況を考えながら動く必要があり、臨機応変な対応が求められる。

バリュー・リノベーションズ・さの 泉佐野市との官民連携で設立した まちづくり企業

- ・駅前の商店街が衰退し、空き家が増えているという現状がある。
- ・空き家をリノベーションし、スペースを起業したいと考えている人などに貸し出すことで、雇用を創出し、人の流れを作り出している。
- ・伝統的な建物を残しながら、まちを再生させている。